

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	08075-1	事業名	市単道路整備事業	部名	建設部
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造			室名	道路整備室
	基本施策	09:道路網の整備			財務	会計
	施策の方向	02:道路ネットワークの見直し			科	款
	戦略プロジェクト				目	項
						目

② 目的・概要	対象	市民
	目的・概要	本市のコミュニティー道路については、狭隘な道路が多く残っている状況である。災害に強い住環境の整備を行う上でもコミュニティー道路は、重要な役割を果たすものであることから、特に幹線との接続道路や防災上及び交通安全上の整備が必要とされる道路を中心として市道の改良を図るものである。

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称	工事実施路線数	計画値	5	3	2
		補足	用地買収が完了し道路工事を実施している路線数	実績値	5	3	3
				単位	路線	路線	路線
	成果	② 名称		計画値			
		補足		実績値			
				単位			
① 補足	名称	事業完了路線数	計画値	4	2	1	
	補足	事業完了後は生活の利便性、防災機能の強化が図れる。	実績値	4	3	2	
			単位	路線	路線	路線	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					工事実施路線 ○路線 長明寺線(事業完了) 木下3号線(事業完了) 下庄4号線			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	5,922	平均給与額×③
		事業費		48,000	26,750	一般職員人件費 ②	5,922	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.80	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		48,000	26,750			
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
	総人件費		①	5,922				
	総コスト		⑥	32,672				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	2路線において事業を完了できたことにより2地区の防災性の向上が図れた。 また、交差点改良や通学路の整備を行ったことによる安全性の向上も図れた。 用地測量を実施した路線1路線 工事を実施した路線3路線 事業を完了した路線2路線	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	地元要望により着手した路線についても、地元やすべての地権者の合意を得る必要があるため、事業完了に数年を要した。
	【改善の方向性】	生活道路整備指針や狭あい道路後退用地整備事業と連携し、効率的に整備を進める。 また、用地測量、買収を行った翌年に工事を実施するといった整備手法で整備を進める。

事業目的の妥当性:	有効性:	最終評価確認者: 道路整備室長 服部 政徳
-----------	------	-----------------------